



一柳 慧 三輪 真弘  
文化勲章 受賞記念  
文化勲章 佐治敬三賞

# 未来音楽会

## MUSICA CRAS Gifu 2019

### ガラ・コンサート & シンポジウム

ここから始まる、  
音楽と未来の冒険！

9/14 土  
2019. サラマンカホール

岐阜市薮田南5-14-53

14:00-  
[13:30開場] ガラ・コンサート  
「一柳慧&三輪真弘作品集

～文化勲章・佐治敬三賞受賞を祝して」

16:00-  
[ガラ・コンサート 終演後] シンポジウム  
「劇場音楽の未来を考える」

チケット（ガラ・コンサート&シンポジウム共通）

全自由席 2,000円 [サラマンカメイト 1,800円]

\*学生半額(30歳まで)。※未就学児の入場はご遠慮ください。

\*学生券・車いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取扱いです。

サラマンカメイト・一般同時発売 2019.6.7(金) \*窓口 9時~ | 電話 10時~ | インターネット 翌日0時~

主催: サラマンカホール

清流の国ぎふ芸術祭 アート体験プログラム  
**アートラボぎふ**

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター

**058-277-1110** [9:00~21:30]

マーサ 21 インフォメーションカウンター: 058-295-2310

松栄堂楽器 本店 [木曜定休]: 058-265-0481

チケット  
ぴあ

http://t.pia.jp  
0570-02-9999  
Pコード: 149-332

O-チケ  
http://l-tike.com  
0570-084-004  
Lコード: 41319

http://l-tike.com  
0570-084-004  
Lコード: 41319

e+  
Famiポート  
http://eplus.jp  
イープラス

岐阜県 県有施設利用予約システム  
HP [www.shisetsuyoyaku-gifu.jp](http://www.shisetsuyoyaku-gifu.jp)

サラマンカホール

検索



いま、わたしたちはどのような世界を生きているのか。音楽はどのような未来を奏でるのか。  
音楽界の第一線で活躍する2名の作曲家を中心に、これから社会と音楽との関わりについて深掘りします。  
岐阜から発信する、未来志向のガラ・コンサート&シンポジウムです。

## ガラ・コンサート

### 「一柳慧&三輪眞弘作品集 ～文化勲章・佐治敬三賞受賞を祝して」

#### [プログラム]

●一柳 慧(ピアノ)  
ベートーヴェン:ピアソナタ 第15番「田園」  
ブーレーズ:ピアソナタ 第3番

●板倉 康明(クラリネット)  
ベリオ:セクエンツアIX  
一柳慧:雲の経(クラリネット独奏版世界初演)

●寺井 結子(箏、三味線)  
一柳慧:「秋の連歌」箏独奏のための  
一柳慧:「臨界域」三味線のための  
●寺井 結子(箏)+IAMASチーム  
三輪眞弘:箏とペログ音階のボナンによる  
「散華」(新作世界初演)  
三輪眞弘:蛇居拳拍子2019(新曲)(改定初演)

## 〈出演〉



一柳 慧

作曲・ピアノ

1933年神戸生まれ。10代で2度毎日音楽コンクール(現日本音楽コンクール)作曲部門第1位受賞。19歳で渡米、ニューヨークでジョン・ケージらと実験的音楽活動を展開し1961年に帰国。尾高賞(5回)、フランス共和国芸術文化勲章、毎日芸術賞、京都音楽大賞、サンリース音楽賞、紫綬褒章、旭日小綬章、日本芸術院賞・恩賜賞、ジョン・ケージ賞など受賞多数。オーケストラ、室内楽、電子コンピューター音楽、雅楽、声楽中心の伝統音楽など多岐に渡り、音楽の空間性を追求した独自の作風による作品を発表し続いている。現在、公益財団法人神奈川芸術文化財團芸術監督。2015年には「一柳慧コンテンポラリー賞」を創設、私費で音楽家への顕彰を行っている。2008年文化功労者、2018年文化勲章受章。著書に『一柳慧 現代音楽を超えて』(2016年平凡社刊)などがある。



寺井 結子

箏・三味線

福島市出身。遠藤千晶に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。在学中宮城賞、同声会賞受賞。同大学院音楽研究科修士課程修了。NHK邦楽技能者育成会第55期修了。第17回賢順記念くめ全国筝曲祭コンクール第2位受賞。NHK邦楽オーディション合格。NHK-FM「邦楽のひととき」「邦樂百番」出演。

「日本の伝統楽器で“今”と“これから”的音楽を創る」というコンセプトのもと、邦楽四重奏団メンバーとして国内外での演奏活動やCD収録を行う。また子どもにこそ箏の音を届けたいとの想いから、0歳からの邦楽コンサートを定期開催。東京都葛飾区内では毎年「夏休み伝統芸能体験 箏のおけいこ」の講師を務め、多くの子どもたちに箏の魅力を伝え続けている。生田流筝曲宮城社師範。



三輪 真弘

作曲

1958年東京に生まれる。1974年都立国立高校入学以来友人と共に結成したロックバンドを中心に音楽活動始め1978年渡独。国立ベルリン芸術大学及び国立ロベルト・シューマン音楽大学で作曲を学ぶ。1980年代後半からコンピュータを用いたアルゴリズミック・コンポジションと呼ばれる手法で数多くの作品を発表。1989年第10回入野賞第1位、2004年芥川作曲賞、2007年ブリアスエレクトロニカでグラントプリ(ゴールデン・ニカ)、2010年芸術選奨文部科学大臣賞などを受賞。近著「三輪眞弘音楽藝術 全思考一九九八二〇一〇」をはじめ、CD「村松ギヤ(春の祭典)」や楽譜出版など多数。旧「方法主義」同人。人工音声歌唱ユニット「フルマント兄弟」の兄。情報科学芸術大学学院(IAMAS)教授。



浦久 俊彦

モデレーター

文筆家、文化芸術プロデューサー。パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に20年以上にわたり、音楽・芸術分野だけでなく、M.O.F.(フランス最優秀職人)の支援など、幅広く総合文化プロデューサーとしても活躍。帰国後、三井住友海上しかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。多彩な分野のアーティストのオリジナル企画を手がけるほか、一般財団法人欧洲日本藝術財团代表理事、公益財団法人日仏会館文化事業委員、サラマンカホール音楽監督として、日本とヨーロッパの文化芸術交流にも力を注いでいる。著書に『ランツリストはなぜ女たちを失神させたのか』(新潮社)、『138億年の音楽史』(講談社)がある。

公式ホームページ: <http://www.urahsa.com>

森田 順子

(株)岐阜放送 代表取締役社長

岐阜市生まれ。幼少期からピアノやチェンバロに親しみ、長良川少年少女合唱団(現・岐阜少年少女合唱団)第3期生。現在は舞踊音楽やハロック音楽にも興味を持つ。1983年岐阜放送入社、番組編成に携わる。その後、岐阜新聞社へ出向し、報道、広告部門等を担当。2007年岐阜放送に復帰後はブランド戦略室長、營業編成局長、常務取締役を歴任し、2014年12月に代表取締役社長就任。日本の地上波放送局では初の女性社長。1962年開局の岐阜放送は東海3県で唯一テレビ・ラジオ兼営局で、コンサートの主催やアートギャラリーを運営するなど様々な文化事業も展開。サラマンカホール運営審議委員会委員。

**サラマンカメイトのご案内**

**= 特典 =**

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによる
- コンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。  
入会申込書をご郵送いたします。

※年会費2,000円  
※入会申込書は、サラマンカホールチケットセンターにて用意しています。  
※年会費の口座振替もご利用ください。

**<2019年度キャンペーン>**

「サラマンカ♪ふらっと」シリーズのチケット引換券1枚進呈!!

#### 交通アクセス・駐車場



#### 自 動 車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関(北側)から出発します。

#### 公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分

#### 客席のご案内

